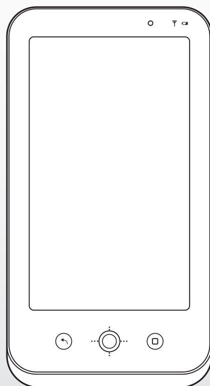
SHARP®

取扱説明書

メディアタブレット

形名 **EB-W51GJ**





お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

本書や本製品に内蔵の電子マニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。（「電子マニュアルを見る」▶55 ページ）

●ご使用前に「安全にお使いいただくために」（▶8 ページ）を必ずお読みください。

●本書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

ご使用になる前によくお読みください

当商品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、別紙の「アフターサービスについて」を参照してください。

ご使用前のおことわり

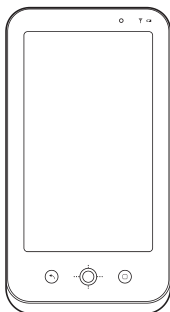
- お客様または第三者が当商品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災・原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害(データ損失、その他の直接・間接の損害)、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が、当商品の使い方を誤ったときや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDメモリーカードなど他の記録媒体に記録し保管してください。
- 本製品の電源／miniUSBコネクターに、ACアダプターまたはUSBケーブル接続を行った場合は、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域ではACアダプターやUSBケーブル接続を行わないようご注意ください。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- 当商品および本書の記載内容、各種サービスなどの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

- **「安全にお使いいただくために」(▶8ページ)には、当商品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。内容をよくお読みになったうえで、当商品をお使いください。**

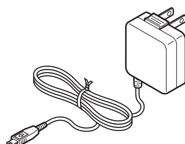
本製品の操作には、「初期設定をする」の「STEP2 本製品を登録する」(▶40ページ)で登録したパスワードの入力を必要とするものがあります。
ユーザーIDとパスワードは弊社が提供するサービスをご利用いただくために必要な情報ですので、忘れないように必ずメモなどに残して、大切な情報として保管してください。

付属品を確認する

□ 本体：1台※1

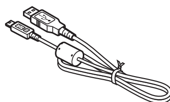


□ AC アダプター：1個



※形状は変更になる場合があります。

□ USB ケーブル：1本



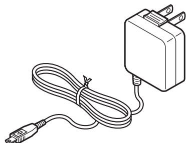
□ microSDメモリーカード(8GB)：1枚(試供品)
□ 取扱説明書※2(本書)：1部
□ 電波干渉に関するご注意シール：1枚

※1 本製品のバッテリーは内蔵されておりますので、お客様自身では交換できません。バッテリーの交換については、別紙の「アフターサービスについて」を参照してください。

※2 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

別売品

■ ACアダプター(EA-EB01GJ)



※形状は変更になる場合があります。

本製品でできること

- ご利用には、インターネット回線との接続および会員登録(無料)が必要です。
- インターネットに接続するには、別途プロバイダー(ISP)とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
- 通信を行う場合は、無線LANの環境が必要です。屋外での無線LANをご使用の場合は、別契約が必要な場合があります。

買う

ストアで好きなコンテンツを検索したり、ストアのおすすめコンテンツを購入できます。



読む





小説やコミックなど、様々な種類のコンテンツを読むことができます。
また、新聞や雑誌を定期配信により購読することもできます。

活用



コンテンツには、しおりをはさんだりマーカーを引くことができます。
そのほかにも、コンテンツをより楽しむための便利な機能が搭載されています。

管理

タイトルや著者別など、目的に応じた条件で本を管理・検索できます。



他にも

- 専用パソコンアプリケーション「GALAPAGOS Station」をダウンロードし、メディアタブレットと連携させることで、パソコンで取り込んだコンテンツを本製品で見ることができるなど、楽しみ方がさらに広がります。
  ※GALAPAGOS Stationについては、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。
- コンテンツを楽しむ以外にも、ブラウザやゲーム、SNS対応専用アプリケーションなどが搭載されています。

もくじ

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
⚠警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

禁止	してはいけないことを表しています。
分解禁止	分解してはいけないことを表しています。
接触禁止	触れてはいけないことを表しています。
ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを表しています。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを表しています。
指示	しなければならないことを表しています。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを表しています。

■ 本体、ACアダプター、USBケーブル、microSDメモリーカードの取り扱いについて(共通)

⚠危険


禁止

直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど、高温になる場所で使用、保管、放置しない
火災の原因となります。


禁止

火の中に投げ入れたり、加熱したりしない
火災の原因となります。


禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない
火災・感電の原因となります。


分解禁止

分解や改造をしない
火災・感電の原因となります。


水ぬれ禁止

水や雨滴、海水、飲料水、ペットの尿などでぬらさない
中に水が入ると、火災・感電の原因となります。


指示

ACアダプターやUSBケーブルは、必ず指定のものを使用する
火災・感電の原因となります。

⚠警告


禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
火災・感電の原因となります。


禁止

破損したまま使用しない
火災・感電の原因となります。


ぬれ手禁止

ぬれた手で使用しない
火災・感電の原因となります。


禁止

端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)や燃えやすいものなどを接触させない
また、内部に入れない
ショートによる火災・感電の原因となります。


指示

周囲温度10℃～35℃、湿度20%～80%の範囲で使用、充電する
極端な温度下で使用、充電すると火災・感電の原因となります。


禁止

使用中や充電中に、布や布団などで覆ったり、包んだりしない
熱がこもって、火災の原因となります。


指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入るときは必ず本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止する
使用中や充電中に発生した静電気がガスに引火し、火災の原因となります。


指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なるときは、直ちに次の作業を行う
- **ACアダプターを接続しているときは、コンセントから抜く**
- **本製品の電源を切る**
- **別紙の「アフターサービスについて」を参照し、点検・修理を依頼する**

異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。


指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる
火災の原因となります。

⚠注意


禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かない
落下して、けがの原因となることがあります。


禁止

ほこりや湿気の多い場所で使用、保管しない
火災・感電の原因となることがあります。


指示

子供が使用する際には、保護者が取り扱い方法を教え、使用中も正しく使用しているか確認する
けがの原因となることがあります。


禁止

梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かない
鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。

■本体の取り扱いについて

警告


指示

次の場所では無線LAN機能を無効(機内モード)にする
- **混雑した場所(満員電車の中など)**
- **医療機関(病院など)の中**
- **医療用電気機器の近く**
- **高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器(火災報知器など)の近く**
- **航空機内**

電波により心臓ペースメーカー、医療用機器、電子機器、航空機の動作に影響を与え、事故の原因となります。
また、航空機内で無線LANを有効にすること、および航空機の離発着時に機器を動作させることは、航空法違反となり処罰されることがあります。


指示

心臓の弱い方は、音量の設定に注意する
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。


禁止

ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけない
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。
また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。


禁止

自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しない
交通事故の原因となります。

⚠注意


禁止

ストラップを取り付けているときは、ストラップを持って本製品を振り回さない

本人や他の人に当たり、けがの原因となることがあります。


禁止

ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルの飛散防止用保護フィルムを無理にはがしたり、傷つけたりしない

ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。


指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売店に電波による影響について確認のうえ使用する

車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となることがあります。


指示

皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受ける

体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
本体側面	PC樹脂（GF20%）	UV塗装
オーディオ出力ジャック	ナイロン樹脂	なし
電源キー	PC樹脂	UV塗装
ディスプレイ	強化ガラス+飛散防止フィルム	なし
バックキー	PC樹脂	UV塗装
トラックボール	シリコンラバー	なし
ホームキー	PC樹脂	UV塗装
電源／miniUSBコネクター	ナイロン樹脂＋銅合金	銅合金（スズ＋銅）
ハンドストラップ取り付け穴のピン	SUS	なし
本体後面	PC樹脂	UV塗装
microSDメモリーカードスロットカバー	PC樹脂＋TPU樹脂	UV塗装


指示

本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する

長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。


禁止

爪先でタッチパネル操作をしない

爪が割れたり、突き指などけがの原因となることがあります。


指示

健康のために、次のことを守る

体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

- ･連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ･新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
（操作場所の明るさの目安：500ルクス）
- ･画面からある程度の距離をとって使用してください。
- ･明暗の差の大きい所では使用しないでください。
- ･日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- ･本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- ･お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

■ACアダプターの取り扱いについて




禁止

ACアダプターは誤った使い方をしない
火災・感電の原因となります。
・コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
・ACアダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。
・コードの上に重いものをのせないでください。


接触禁止

使用中や充電中に雷が鳴り出したら、ACアダプターに触れない
感電の原因となります。


禁止

コンセントにつながれた状態でコネクターをショートさせない
火災・感電の原因となります。


禁止

コンセントにACアダプターを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させない
火災・感電の原因となります。


指示

指定の電源、電圧で使用する
誤った電圧で使用すると火災・感電の原因となります。
ACアダプター：AC100V〜240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）


指示

電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとる
火災・感電の原因となります。


指示

電源プラグは、根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災・感電の原因となります。


禁止

電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因となります。


禁止

ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らない
コードが傷つき、火災・感電の原因となります。


電源プラグを抜く

お手入れのときや長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く
火災・感電の原因となります。


電源プラグを抜く

水などの液体が入った場合は、直ちにACアダプターをコンセントから抜く
火災・感電の原因となります。


禁止

タコ足配線をしない
タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

■ USBケーブルの取り扱いについて


警告


禁止

USBケーブルは誤った使い方をしない
火災・感電の原因となります。
- ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
- ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。
- ・ケーブルの上に重いものをのせないでください。


禁止

USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させない
火災・感電の原因となります。


指示

コネクターに付いたほこりは、乾いた布で拭きとる
火災・感電の原因となります。


禁止

USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らない
ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。


指示

お手入れのときや長期間使用しないときは、USBケーブルを抜く
火災・感電の原因となります。

■ microSDメモリーカードの取り扱いについて

注意


指示

乳幼児の手の届かない場所に保管する
誤って飲み込んだり、けがの原因となることがあります。

■ その他

警告


指示

市販のヘッドホンを使用するときは、適度な音量にする
音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

注意


禁止

市販のヘッドホンをしたまま電源を入れたり切ったりしない
「プツッ」という刺激音により聴力に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

使用上のご注意

取り扱い上のお願い

■ 共通のお願い

- **エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**
  急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- **この商品に無理な力がかからないように使用してください。**
  多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基盤などの破損・故障の原因となります。
  また、ヘッドホンをオーディオ出力ジャックに差した状態の場合、コネクターの破損・故障の原因となります。

・**使用や充電方法は、本書や本製品に内蔵の電子マニュアルをよくお読みください。**
・**金属などでこすったり引っかいたりしないでください。**
傷つくことがあり故障・破損の原因となります。

■ 本体についてのお願い

・**タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。**
タッチパネルが破損する原因となります。
・**テレビやラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。**
・**本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
故障・破損の原因となります。
・**オーディオ出力ジャックにヘッドホンを接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。**
故障・破損の原因となります。
・**使用中、充電中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
・**microSDメモリーカードスロットカバーを開いたまま使用しないでください。**
故障・破損の原因となります。
・**ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。**
故障・破損・誤作動の原因となります。
・**起動中や動作中に、手や導電性異物(金属など)をディスプレイに接触させたままにしないでください。**
タッチパネルの誤作動の原因となります。
・**磁気カードなどを本製品に近づけないでください。**
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
・**本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。**
強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。

■ ACアダプターついてのお願い

- **次のような場所では、充電しないでください**
  - ·湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ·テレビ·ラジオなどの近く
- **充電中、ACアダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。**
- **コネクターがうまく差し込めないときは、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。**
  無理に差し込むと故障·破損の原因となります。
- **強い衝撃を与えないでください。また、コネクターを変形させないでください。**
  故障の原因となります。

■ USBケーブルについてのお願い

- **コネクターがうまく差し込めないときは、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。**
  無理に差し込むと故障·破損の原因となります。
- **強い衝撃を与えないでください。また、コネクターを変形させないでください。**
  故障の原因となります。
- **USBケーブルは、パソコンのUSBコネクターに直接接続してください。**
  市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。

■ microSDメモリーカードについてのお願い

- **microSDメモリーカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。**
  故障の原因となります。
- **端子はいつもきれいな状態でご使用ください。**
- **端子を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。**
  データの消失·故障の原因となります。
- **microSDメモリーカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  故障の原因となります。
- **microSDメモリーカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。**
  故障の原因となります。

・microSDメモリーカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けないでください。
故障の原因となります。

ディスプレイについて

本製品のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

無線LAN機能に関するご注意

電波法に基づく適合証明について

本製品は、電波法に基づき小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
下記のことはしないでください。法律により罰せられることがあります。
・本製品に内蔵の無線LANモジュールを分解、改造する。および、貼ってある証明ラベルをはがす。
無線LAN機能が使用する周波数帯は、本製品に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。

① ② ③
2.4DS/OF4
■■■ ④

①「2.4」
：使用する周波数帯域を表します。（2.4GHz帯）
②「DS/OF」
：変調方式を表します。（DS-SS方式/OFDM方式）
③「4」
：想定される与干渉距離を表します。（約40m）
④「■■■」
：2.4GHz帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

電波干渉に関するご注意

本製品の使用する2.4GHzの周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1.この機器の使用前に、近くに「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万が一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
3.その他、何かお困りのことが起きたときは、別紙の「アフターサービスについて」を参照してください。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときには、次の点にご注意ください。

・本製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
・本製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
・使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

輸出管理規制

当商品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。当商品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

本製品に収録されている辞書などの各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。

それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス制限について

インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。
本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。
なお、フィルタリングに関する詳しい情報は、社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン･サポートとつきあう方法」からも入手できます。
http://it.jeita.or.jp/perinfo/report/pcsupport/index.html

お客様へのお願い

本製品をご使用いただく前に、下記の契約書をよくお読みください。
このたびは、弊社製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
お客様が購入された本製品にプリインストール または 添付されていますシャープオリジナルソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と記載します)をご使用いただく前に下記の契約書をよくお読みください。本契約書にご同意いただけない場合には、本製品を未使用･本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを未開封のまま本製品をお求めになった販売店にご返却ください。
お客様が本製品を使用された場合、または本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを開封された場合には、下記契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。本契約書にご同意いただいた方のみ、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。

■ ソフトウェア使用許諾契約書

シャープ株式会社(以下 「弊社」と記載します)は、お客様(法人または個人のいずれであるかを問いません)に、本製品にプリインストールまたは添付されている「本ソフトウェア」を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。お客様が本製品を使用された場合、または本ソフトウェアのパッケージを開封された場合には、下記契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。

1. 著作権

(1)お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを日本国内で使用する、非独占的な権利を本契約に基づき取得します。
(2)お客様は、本ソフトウェアを、本製品のみでご使用いただけます。

(3)お客様は、本ソフトウェアのバックアップまたは保存の目的においてのみ本ソフトウェアの全部または一部を一部数に限り複製することができます。ただし、本ソフトウェアの複製物を記録した媒体(フロッピーディスク、CD-ROM 等)が本製品に添付されている場合には、お客様は、本ソフトウェアを複製することはできません。この場合、お客様は本ソフトウェアのバックアップまたは保存の目的で、本製品に添付された当該複製物を取り扱うものとします。

2. 権利の許諾

(1)本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属 又は 第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。したがってお客様は、本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。

(2)本ソフトウェアとともにお客様に提供されるマニュアルおよび取扱説明書等の関連資料(以下「関連資料」と記載します)の著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。お客様はこれら関連資料を複製することはできません。

3. 制限事項

(1)お客様は、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。

(2)お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアの使用、全部または一部を複製、改変等をすることはできません。

(3)お客様は、本ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去することはできません。上記(2)に基づき本ソフトウェアを複製する場合には、本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示も同時に複製するものとします。

(4)お客様は、本ソフトウェアを第三者に使用許諾、貸与またはリースすることはできません。

4. 本ソフトウェアの譲渡

お客様は、下記のすべての条件を満たした場合に限り、本ソフトウェアの本契約に基づく使用権を第三者に譲渡することができます。

i)お客様が本契約書、本ソフトウェアを含む本製品、本ソフトウェアのすべての複製物およびその記録媒体、ならびに関連資料を含む本製品のすべてを譲渡し、これらを一切保持しないこと。

ii)譲受人が本契約に同意していること。

5. 限定保証

(1)弊社は、本ソフトウェアに関していかなる保証も行いません。したがって、本ソフトウェアに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

(2)上記(1)にかかわらず、お客様が必要事項を記入したユーザー登録/愛用者カードまたはオンラインユーザー登録を弊社まで返送された場合において、最初にご購入されたお客様が本製品をご購入された後1年以内に、弊社が本ソフトウェアの誤り(バグ)を修正した場合には、弊社はお客様に対して、修正されたソフトウェア、修正のためのソフトウェア(以下、これらのソフトウェアを「修正ソフトウェア」と記載します)、またはこのような修正に関する情報を提供いたします。ただし、修正ソフトウェアまたはこのような修正

に関する情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等に関しては、すべて弊社の裁量により決定させていただきます。お客様に提供された修正ソフトウェアは本ソフトウェアとみなします。

但し、コンテンツデータに関しては本項の責を負わないものとします。

(3)本ソフトウェアの記録媒体に物理的欠陥(ただし、プログラムおよび／またはデータの読み出しが不可能な場合に限ります)があり、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合、最初のお客様が本製品を購入された日から14日以内に本製品の保証書を添えてお求めになった販売店に当該記録媒体を返却された場合には、弊社は無償で当該記録媒体を同等の記録媒体と交換するものとします。

本項の規定をもって本ソフトウェアの記録媒体に関する弊社の保証のすべてといたします。

6. 損害賠償

(1)お客様が本ソフトウェアの使用にあたり弊社の責に帰する事由により損害を被った場合、弊社はお客様に対して損害賠償責任を負います。ただし、弊社に故意または重過失がある場合を除き、社会通念上、当該種類の債務不履行または不法行為から通常発生するものと考えられる損害(いわゆる通常損害)を超える損害に対しては責任を負わないものとします。

(2)いかなる場合においても、本契約に基づく弊社の責任はお客様が実際にお支払いになった本製品の代金のうち本ソフトウェアの代金相当額をその上限とします。

7. 契約の期間

本契約は、お客様が本製品を使用されたとき、または 本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを開封されたとき発効し、下記8. により本契約が終了するまで有効であるものとします。

8. 契約の終了

(1)お客様は、書面により事前に弊社まで通知することにより、いつでも本契約を終了させることができます。

(2)弊社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、お客様に対し何らの通知･催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。

(3)上記(2)の場合、弊社は、お客様によって被った損害をお客様に請求することができます。

(4)お客様は、本契約が終了したときは、直ちに本ソフトウェアおよびそのすべての複製物ならびに関連資料を破棄するものとします。

9. その他

(1)本ソフトウェアは、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令)、米国再輸出規制(Export Administration Regulations)またはその他の国の輸出管理規制の適用を受ける場合があります。本ソフトウェアを輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きを取るものとし、お客様は適用される各国の輸出および再輸出に関する規制を遵守するものとします。

(2)本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用され、本契約から生じる紛争については日本国の裁判所の裁判管轄権に服するものとします。

シャープ株式会社

ネットワークサービス事業推進本部

〒 639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

商標、登録商標

- 

microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- AOSS™ 及び、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- 

Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Allianceの商標です。
- ACCESS NetFront®
本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Document Viewerを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

- 「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。
- 「mixi」は株式会社ミクシィの登録商標です。
- 「秀英体」は大日本印刷株式会社の登録商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnIMEを使用しています。

- その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。



本製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。
LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

その他

・本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されております。これ以外の使用については、ライセンス許諾されておりません。
  ・MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ(以下「MPEG-4ビデオ」と記載します)を符号化すること。
  ・個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
  ・ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。

その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA,LLCにお問い合わせください。

・本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
  ・タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
  ・永久記録および/または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。

追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

・本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(ｉ)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ｉｉ)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。

・MPEG Layer-3オーディオコーディング技術はFraunhofer IIS及びThomsonから実施許諾されています。

本書の表記について

■ 画面上のボタンについて
画面に表示されるボタンは、[　]で囲んで表記しています。
例）[OK]をタップします。

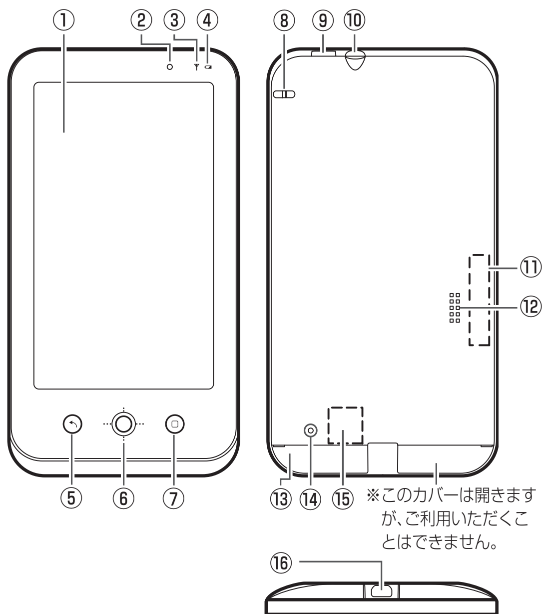
■ 画面上のメニュー項目などについて
メニュー項目や、画面の名称などは、「　」で囲んで表記しています。
例）・「電源OFF」をタップします。
・「ブックシェルフ」画面が表示されます。

■ 画面例について
本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。

■ コンテンツについて
記載のコンテンツは架空のものであり、搭載が確定しているものではありません。

ご利用前の準備

各部の名称とはたらき



①ディスプレイ(タッチパネル)

②照度センサー

周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
照度センサーを手で覆ったり、シールなどを貼らないでください。明るさを正しく検知できなくなることがあります。

③通信状態ランプ

橙点灯:無線LAN接続中
消灯:未接続

④バッテリー状態ランプ
消灯：満充電
赤点灯：充電中
赤点滅（1秒間隔）：バッテリー残量が非常に少ない
赤点滅（2秒間隔）：バッテリー異常および充電状態異常

⑤バックキー
1つ前の画面に戻るときに使います。

⑥トラックボール
フォーカスの移動、項目の選択などに使います。
（「トラックボールを操作する」▶45ページ）

⑦ホームキー
「ホーム」画面を表示するときに使います。
（「「ホーム」画面の見かた」▶41ページ）

⑧ハンドストラップ取り付け穴

⑨電源キー
（「電源の入れ方／切り方」▶34ページ）

⑩オーディオ出力ジャック
市販のヘッドホンなどを接続できます。

⑪内蔵アンテナ
無線LANアンテナが内蔵されています。
内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。通信品質が悪くなります。

⑫スピーカー

⑬microSDメモリーカードスロットカバー

⑭リセットボタン
（「リセットボタンについて」▶58ページ）

⑮microSDメモリーカードスロット
（「microSDメモリーカードを利用する」▶30ページ）

⑯電源／miniUSBコネクター
充電するときやUSBケーブルでパソコンと接続するときに使います。
（「充電する」▶33ページ）

microSDメモリーカードを利用する

本製品では、試供品のmicroSDメモリーカードや市販品のmicroSDメモリーカード(microSDHCメモリーカードを含む)にデータを保存したり、カードに保存されているデータを閲覧することができます。

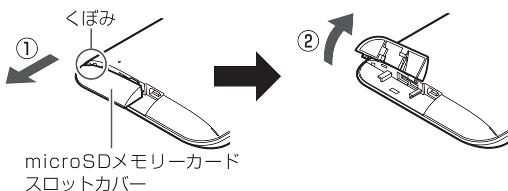
- microSDメモリーカードとmicroSDHCメモリーカードを総称してmicroSDメモリーカードと表記しています。
- microSDメモリーカードの取り付け/取り外しをするときは、カードの挿入口を顔のほうに向けないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。
- microSDメモリーカードの無理な取り付け/取り外しはしないでください。microSDメモリーカードが破損する恐れがあります。
- パソコンにmicroSDメモリーカードを挿入して、ファイルのコピーや移動などをすると、本製品でコンテンツを見られなくなる場合があります。microSDメモリーカード内のコンテンツを、パソコンで操作しないでください。
  また、パソコンにmicroSDメモリーカードを挿入して、フォルダーの属性を読み取り専用にすると、本製品でコンテンツをダウンロードしたり、保存したりできなくなります。
- microSDメモリーカードは、動作のために必要な領域として10MB分を利用します。このため、10MB分の空き容量があっても、コンテンツを保存することができません。
- 他の機器で利用していたmicroSDメモリーカードは、本製品で正常に使用できない場合がありますので、本製品で初期化してください。初期化する方法については、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。
- 市販品で利用可能なmicroSDメモリーカードについては、サポートページを参照してください。動作確認が取れ次第、順次ご案内します。サポートページのウェブアドレスは別紙の「アフターサービスについて」を参照してください。

microSDメモリーカードを取り付ける

microSDメモリーカードの取り付けは、必ず電源を切ってから行ってください。

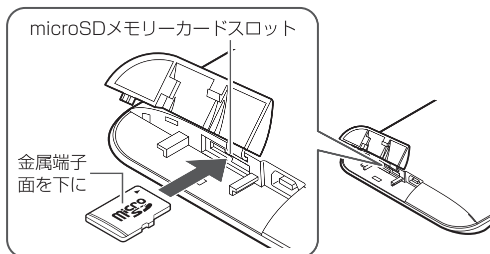
1 **本製品の後面にあるmicroSDメモリーカードスロットカバーを開く。**

microSDメモリーカードスロットカバーのくぼみに爪などを挿して引き出し(①)、上に開きます(②)。



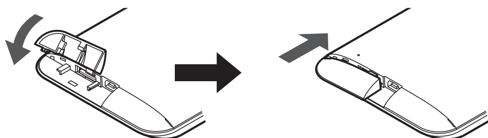
- microSDメモリーカードスロットカバーは無理に引っ張らないでください。破損の原因となります。

2 **microSDメモリーカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでゆっくり差し込む。**



- microSDメモリーカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。

3 **microSDメモリーカードスロットカバーを閉じる。**



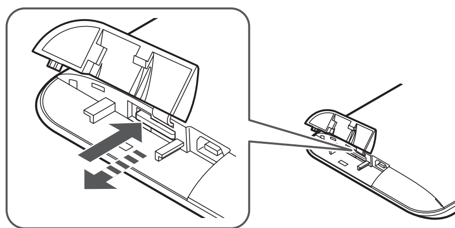
microSDメモリーカードを取り外す

microSDメモリーカードの取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。

1 **本製品の後面にあるmicroSDメモリーカードスロットカバーを開く。**

microSDメモリーカードスロットカバーの開け方は、「microSDメモリーカードを取り付ける」(▶31ページ)の手順1を参照してください。

2 **microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む。**



microSDメモリーカードが少し出てきます。

3 **microSDメモリーカードをまっすぐにゆっくり引き抜く。**

- microSDメモリーカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

4 **microSDメモリーカードスロットカバーを閉じる。**

充電する

お買いあげ時には、十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、バッテリー残量が少なくなったら充電してご使用ください。

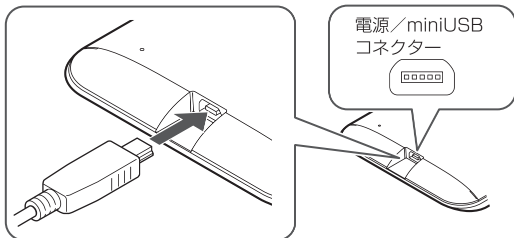

ACアダプターは、必ず指定のものを使用してください。指定以外のACアダプターを使用すると、火災･感電の原因となります。


所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
そのまま充電し続けると、火災の原因となります。

1 **ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む。**

2 **ACアダプターのコネクターを本製品の電源／miniUSBコネクターに差し込む。**

コネクターの向きを確認し、水平に差し込みます。



充電が始まると、本製品の前面にあるバッテリー状態ランプ(▭)が赤色に点灯します。
満充電になるとバッテリー状態ランプが消灯します。

- 本製品が省電力モード(サスペンド)状態の場合、自動的に電源が入ります。

3 **充電が終わったら、ACアダプターのコネクターを本製品から取り外す。**

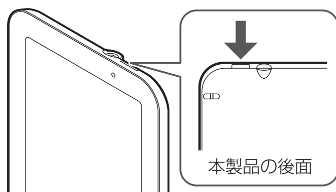
4 **ACアダプターをコンセントから抜く。**

- USBケーブルとパソコンを使って充電するときは、本製品を省電力モード(サスペンド)または電源を切った状態にしてください。
  パソコンとの接続について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

電源の入れ方／切り方

電源を入れる

1 電源キーを押す。



初回起動時は、ロゴが表示された後に「Welcome!」画面が表示されます。

電源を切る

電源を完全に切るときの操作です。電源を切った後の起動には少し時間がかかります。
この操作は、しばらく本製品を使わないときやバッテリーの消費を最小限に抑えたいときに行ってください。

1 電源キーを2秒押す。
メニューが表示されます。

2 「電源OFF」をタップする。
タッチパネルの操作について詳しくは、「タッチパネルを操作する」(▶44ページ)を参照してください。

3 [OK]をタップする。

- 電源キーを4秒以上押して電源を切ることもできます。これらの操作で電源が切れないときは、リセットボタンを押して電源を切ってください。
  リセットボタンの操作については「リセットボタンについて」(▶58ページ)を参照してください。

省電力モード(サスペンド)にする

省電力モード(サスペンド)は、本製品を待機状態にすることで、電源を切ったときよりも早く起動することができる機能です。
省電力モード(サスペンド)時は、電源を切ったときよりもバッテリーの消費が早くなります。

1 **電源キーを押す。**
画面表示が消えて、省電力モード(サスペンド)に移行します。

省電力モード(サスペンド)から復帰する

1 **電源キーを押す。**

無線LAN機能を機内モード(無効)にする

航空機内や医療用機器がある場所では、機内モードにしてください。また、11ページに記載の注意事項もあわせてご確認ください。

1 **電源キーを2秒押す。**
メニューが表示されます。

2 **「機内モード」をタップする。**
ステータスエリアに ✈ が表示されます。

- [ツール]→「各種設定」→「通信」→「機内モード」から設定することもできます。詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

初期設定をする

STEP1　無線LANの設定をする

ご利用になるアクセスポイントの情報を登録します。

- 無線LAN機能をご利用いただく際に必要な通信料および接続料は、お客様のご負担になります。

1 **電源キーを押して、電源を入れる。**

2 **[端末登録]をタップする。**



「無線LAN接続設定」画面が表示されます。

以降の操作は、接続するアクセスポイントにより異なります。アクセスポイントにあわせて、下記を参照してください。

- **AOSSで接続する場合 ：下記**
- **WPSで接続する場合 ：37ページ**
- **手動で接続する場合 ：38ページ**

- アクセスポイントの登録について、ご自宅などのアクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器（無線LAN親機）側の取扱説明書や設定を参照してください。公衆無線LANの場合は、サービス提供者のホームページなどを参照してください。

AOSSで接続する場合

3 「AOSSで接続」をタップする。

4 [AOSS]をタップする。

アクセスポイント機器（無線LAN親機）側でも、AOSSボタンを押すなどの操作が必要となります。詳しくは、アクセスポイント機器（無線LAN親機）の取扱説明書を参照してください。



AOSSのアクセスポイントを検出し、接続情報を登録します。

5 「AOSS終了」画面が表示されたら、[OK]をタップする。

「登録処理開始」画面が表示されます。

以上で無線LANの設定は完了です。引き続き、本製品の登録を行います。（「STEP2　本製品を登録する」▶40ページ）

WPSで接続する場合

3 「WPSで接続」をタップする。

4 設定方式を選ぶ。



- **「プッシュボタン方式」の場合は「プッシュボタン方式」の[実行]をタップします。**
  アクセスポイント機器(無線LAN親機)側でも、WPSボタンを押すなどの操作が必要となります。詳しくは、アクセスポイント機器(無線LAN親機)の取扱説明書を参照してください。
- **「PINコード方式」の場合は、「PINコード方式」の[実行]をタップした後にPINコードが表示されます。**
  表示されたPINコードをアクセスポイントに入力し、[OK]をタップします。

WPSのアクセスポイントを検出し、接続情報を登録します。

5 「WPS終了」画面が表示されたら、[OK]をタップする。

「登録処理開始」画面が表示されます。

以上で無線LANの設定は完了です。引き続き、本製品の登録を行います。(「STEP2　本製品を登録する」▶40ページ)

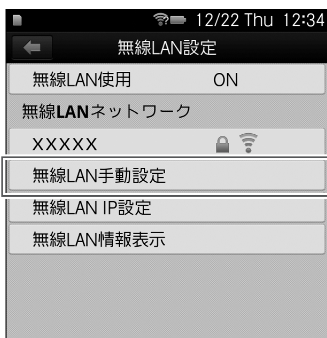
手動で接続する場合

3 **[手動で接続]をタップする。**

「無線LAN設定」画面が表示されます。

- IPアドレスなどを手動で設定したいときは、「無線LAN設定」画面で「無線LAN IP設定」を選び、各項目を入力してください。
- 「無線LANネットワーク」欄に無線LANのネットワークのリストが表示されたときは、使用する無線LANネットワークをタップします。表示された画面でパスワードなどを入力し[接続]をタップしてください。

4 **「無線LAN手動設定」をタップする。**



5 **「ネットワークSSID」欄の文字入力欄をタップする。**



文字入力ボードが表示されます。すでに文字入力ボードが表示されている場合は、タップは不要です。

6 **文字入力ボードをタップし、ネットワークSSIDを入力する。**

文字入力について詳しくは、「文字を入力する」(▶46ページ)を参照してください。

- ネットワークSSIDは、アクセスポイントを識別するためにつけられた名前です。詳しくは、アクセスポイント機器（無線LAN親機）の取扱説明書を参照してください。



7 「セキュリティ」欄のセキュリティ方式をタップする。

- セキュリティ方式は、アクセスポイント機器（無線LAN親機）に設定されている暗号化の方式です。詳しくは、アクセスポイント機器（無線LAN親機）の取扱説明書を参照してください。

8 項目選択欄やパスワード入力欄などが表示されたときは、各項目をタップして入力する。

9 設定が完了したら、[OK]をタップする。
アクセスポイントとの接続に成功すると、ポップアップウィンドウが表示されます。

10 [OK]をタップする。
「登録処理開始」画面が表示されます。

以上で無線LANの設定は完了です。引き続き、本製品の登録を行います。（「STEP2　本製品を登録する」▶40ページ）

STEP2　本製品を登録する

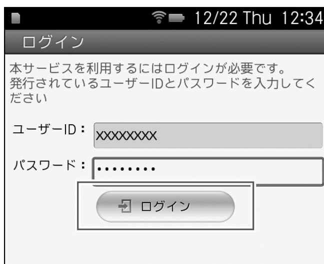
1 「登録処理開始」画面で[登録開始]をタップする。

しばらくすると、ユーザーIDとパスワードの入力画面が表示されます。

- ユーザーIDとパスワードは弊社が提供するサービスをご利用いただくために必要な情報ですので、忘れないように必ずメモなどに残して、大切な情報として保管してください。

2 ユーザーIDとパスワードをそれぞれ入力し、[ログイン]をタップする。

文字入力について詳しくは、「文字を入力する」(▶46ページ)を参照してください。



「登録完了」画面が表示されます。

3 [OK]をタップする。



登録が完了すると、「ホーム」画面が表示されます。
「ホーム」画面については、「「ホーム」画面の見かた」(▶41ページ)を参照してください。

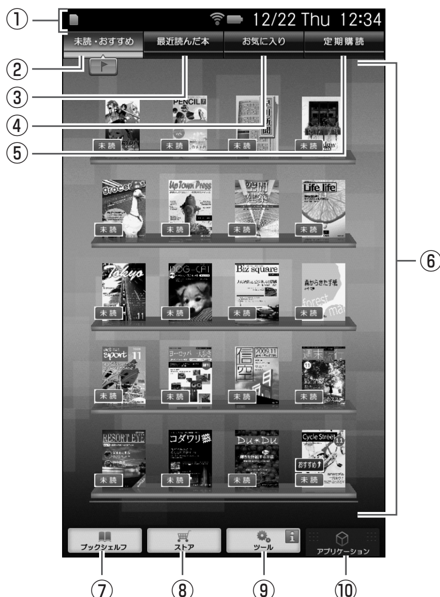
- ユーザーIDとパスワードについてのお問い合わせ先は、別紙の「アフターサービスについて」を参照してください。

基本操作

「ホーム」画面の見かた

「ホーム」画面とは、電源を入れて最初に表示される画面です。「ホーム」画面に表示されるボタンなどをタップすると、本製品の様々な機能を使うことができます。

● タッチパネルの操作について詳しくは、「タッチパネルを操作する」(▶44ページ)を参照してください。



①ステータスエリア

本製品の状態や設定を確認できるアイコンが表示されます。

「ステータスエリアに表示されるアイコンの一覧」(▶43ページ)

②未読・おすすめボタン
未読コンテンツおよびサービスからのおすすめコンテンツを表示します。

③最近読んだ本ボタン
最近読んだコンテンツを表示します。おすすめコンテンツとマイクリップデータ（パソコンで利用しているファイルなどを変換して本製品に取り込んだデータ）は表示されません。

④お気に入りボタン
お気に入りに登録したコンテンツを表示します。

⑤定期購読ボタン
定期購読しているコンテンツを表示します。

⑥表紙表示・コンテンツ選択エリア
コンテンツの表紙画像が一覧表示されます。

⑦ブックシェルフボタン
「ブックシェルフ」画面を表示します。
（「コンテンツを整理する」▶54ページ）

⑧ストアボタン
「ストア」画面を表示します。
（「コンテンツを買う」▶50ページ）

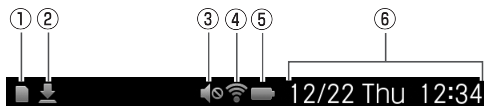
⑨ツールボタン
「ツール」画面を表示します。
（「本製品の設定を変更する」▶56ページ）

⑩アプリケーションボタン
本製品にインストールされているアプリケーションを一覧表示します。専用ゲーム集アプリケーションも搭載されています。

- 「ホーム」画面について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

ステータスエリアに表示されるアイコンの一覧

画面上部のステータスエリアでは、本製品の状態や設定を確認できるアイコンが表示されます。



番号	アイコン	概要
①	／／／	microSDメモリーカード状態 :挿入あり／:挿入あり（空き容量少）／ :検出中／:未挿入
②		コンテンツダウンロード中
③		ミュート中
④	／／／ ／／	無線LANの電波の強さ :強度4／:強度3／:強度2／ :強度1／:強度0（強度確認中）／ :アクセスポイントはあるが、未接続
		機内モードON
⑤	／／／	バッテリー使用中 :十分／:残量が少ない／ :残量がほとんどない 充電中 充電中は、アイコンにマークが付きます（）。 バッテリー残量なし バッテリーに何らかの異常がある場合
⑥	12/22 Thu 12:34	日付・曜日・時刻

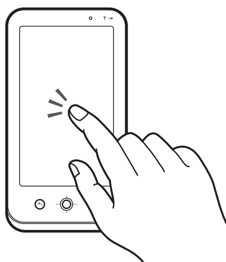
基本操作

タッチパネルを操作する

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



タップ

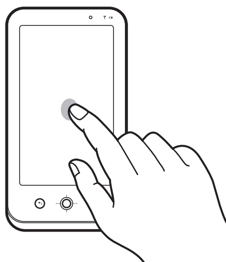
項目を選択したり、決定するときなどに使う操作です。

ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。

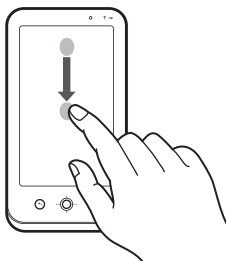
■ ロングタッチ

画面に指を触れた状態を保ちます。
選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



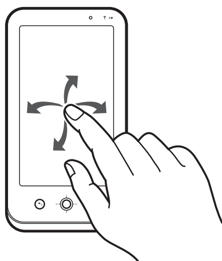
■ ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。
画面をスクロールするときなどに使う操作です。



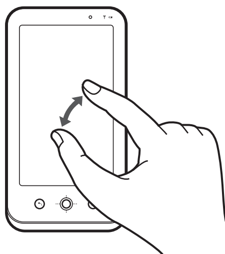
■ フリック

画面を指で、最初はゆっくりと、最後は軽く上下左右にはらうように操作します。画面中央寄りでフリックすると認識されやすくなります。
画面をスクロールするときなどに使う操作です。



■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。
表示を拡大／縮小するときに使う操作です。



- 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

トラックボールを操作する

トラックボールには、上下左右や斜め方向に回転させる操作と、押す操作があります。
トラックボールを回転させる／押すことで、主に次の操作ができます。

回転	･フォーカスを移動 ･コンテンツ表示時に前後の画面を表示
押す	･現在選択されている項目の実行 ･コンテンツ表示時に次の画面を表示

- 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

文字を入力する

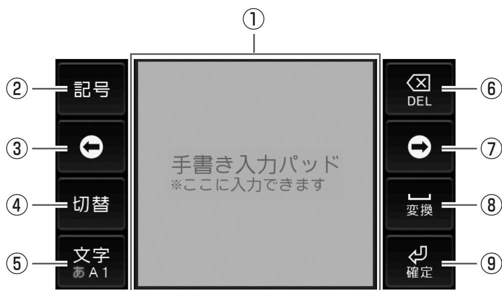
文字入力欄をタップすると、文字入力ボードが表示されます。文字入力ボードには10キーボード、手書き入力ボード、QWERTYキーボードがあります。
文字入力ボードを切り替えるには、文字入力ボードの[切替]をタップします。タップするたびに、「10キーボード」→「手書き入力ボード」→「QWERTYキーボード」→「10キーボード」…の順に切り替わります。

文字入力ボードの見かた

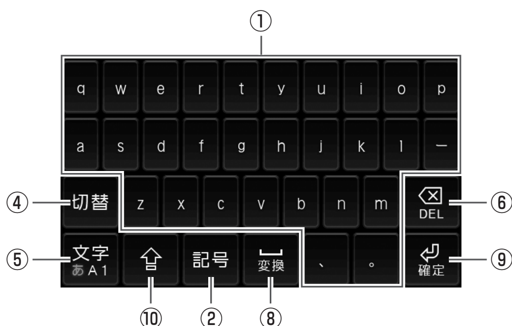
■ 10キーボード



■ 手書き入力ボード



■ QWERTYキーボード



①文字入力キーボード／手書き入力パッド

10キーボード、QWERTYキーボードでは文字入力キーボードが表示されます。キーの表示は、文字入力モードにより異なることがあります。
手書き入力ボードでは手書き入力パッドが表示されます。

②記号キー

記号リストの表示や切り替えをします。タップするたびに「全角記号」→「半角記号」→「顔文字」→「全角記号」…の順に切り替わります。

予測／認識／通常キー

手書き入力ボードで入力すると記号キーが予測／認識／通常キーに切り替わります。
手書き入力パッドの上に表示される候補一覧の種類が表示されます。タップすると、表示している候補一覧の種類を切り替えることができます。切り替えられる候補一覧の種類は、文字入力モードや予測変換の設定によって異なります。
「予測」：予測変換候補を表示中
「認識」：文字認識候補を表示中
「通常」：上記以外（かな変換候補表示中や変換候補の表示がない場合）

③カーソルキー（左）

カーソルを左に移動します。ロングタッチすると連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。

④切替キー

文字入力ボードを切り替えます。タップするたびに、「10キーボード」→「手書き入力ボード」→「QWERTYキーボード」→「10キーボード」…の順に切り替わります。

⑤文字キー

文字入力モードを切り替えます。切り替えられる文字入力モードは、選択している文字入力欄によって異なります。

・10キーボード、QWERTYキーボードでは、タップするたびに、「ひらがな漢字入力」→「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」…の順に切り替わります。

・手書き入力ボードでは、タップするたびに、「ひらがな漢字入力」→「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ALL」→「ひらがな漢字入力」…の順に切り替わります。

ロングタッチすると、入力モード選択画面が表示されます。

「あ」：ひらがな漢字入力モード※1
「カ」：全角カタカナ入力モード
「ｶﾅ」：半角カタカナ入力モード
「A」：全角英字入力モード
「AB」：半角英字入力モード
「1」：全角数字入力モード
「12」：半角数字入力モード
「記」：全角記号入力モード※2
「半記」：半角記号入力モード※2
「ALL」：ひらがな・漢字・全角カタカナ・全角英字・全角数字・全角記号を1文字ごとに入力するモード※2

※1 手書き入力ボードのときの認識対象はひらがなのみです。
※2 手書き入力ボードのときのみ表示されます。

⑥DELキー

カーソル位置の前の文字を削除します。ロングタッチすると連続して削除できます。

⑦カーソルキー(右)

カーソルを右に移動します。ロングタッチすると連続移動します。変換時は変換範囲を変更します。
また、カーソルが右端にあるときにタップすると、ワイルドカード予測(文字数から予測)を表示します。

⑧スペース／変換キー

スペースの入力または、未確定の文字列を適切な文節に区切って変換します。

⑨確定キー

改行の入力または、未確定の文字列を確定します。

⑩Shiftキー

QWERTYキーボードのときのみ表示されます。
英字入力モードでは、タップするたびに、小文字入力／大文字入力に切り替わります。
数字入力モードでは、タップするたびに、キー入力できる記号が切り替わります。

10キーボードで英字を入力する

例）「you」と入力する

1 文字種を半角英字入力モードまたは全角英字入力モードに切り替える。

2 [WXYZ]を3回タップする。

3 [MNO]を3回タップする。

4 [TUV]を2回タップする。

5 [確定]をタップする。

10キーボードで漢字を入力する

例）「愛知」と入力する

1 文字種をひらがな漢字入力モードに切り替える。

2 [あ]を1回タップする。

3 をタップし、[あ]を2回タップする。

4 [た]を2回タップする。

5 [変換]をタップする。
入力した文字の変換候補が表示されます。

6 変換候補から「愛知」をタップする。

- 手書き入力ボードやQWERTYキーボードでの入力方法は、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

主な操作について

コンテンツを買う

「ストア」画面ではコンテンツを購入することができます。好きなコンテンツを検索したり、ストアのおすすめからコンテンツを購入することもできます。
「ホーム」画面の[ストア]をタップすると、「ストア」画面が表示されます。

- ご利用には、インターネットへの接続が必要です。なお、通信料および接続料は、お客様のご負担になります。



基本操作

①おすすめボタン
ストアがおすすめするコンテンツのメニューを表示します。

②カテゴリボタン
ストアにあるコンテンツのカテゴリを表示します。

③その他ボタン
ご意見･お問い合わせなどを表示します。

④アカウントボタン
お客様の情報を一覧表示します。

⑤←(戻る)／→(進む)ボタン
前のページ／次のページへ進みます。

⑥再読み込みボタン
ページの再読み込み／読み込みの中止を行います。

⑦ホームボタン
「ストア」画面のトップページを表示します。

⑧検索ボタン
コンテンツを検索します。

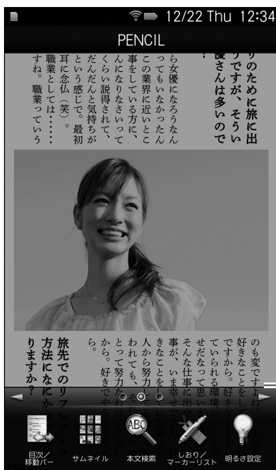
⑨読み込み中アイコン
表示ページの読み込み中に表示されます。

- 「ストア」画面について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

コンテンツを見る

コンテンツを見るときの画面を「ビューア」画面と呼びます。「ビューア」画面には縦画面と横画面があり、コンテンツは全画面で表示されます。

縦画面



横画面



①**機能ボタン**

コンテンツをタップしたり、ホームキーを2秒押したりすると、画面下部に「ビューア」画面で利用可能な機能が表示されます。機能ボタンは3つのシートに分かれており、左右にフリック（またはドラッグ）すると別のシートが表示されます。現在どのシートを表示しているかは、機能ボタンの上にある3つのアイコンの点灯状況で確認できます。

利用可能な機能は、コンテンツによって異なります。

「目次／移動バー」：
移動バーを使って任意のページに移動します。目次が含まれているコンテンツの場合は、「目次」画面も表示されます。

「サムネイル」：
「ページ一覧」画面にサムネイルを表示します。サムネイルをタップすると、そのページが表示されます。

「本文検索」：
表示中のコンテンツの文字を検索します。

「しおり／マーカーリスト」：
しおりをはさんだページや、マーカーを引いた箇所を表示します。

「明るさ設定」：
スライドバーを使って画面の明るさを調整します。

「マーカー」：
コンテンツの文字部分にマーカーを引きます。

「辞書連携」：
コンテンツの文字部分の日本語や英単語の意味を辞書で調べます。

「しおり挿入」：
ページにしおりをはさみます。

「縦書き／横書き切替」：
コンテンツの表示を縦書きまたは横書きに切り替えます。

「画面自動回転」：
本製品を回転したときに、「ビューア」画面を自動で回転させるかどうかを切り替えます。

「音量設定」：
スライドバーやボタンを使って音量を調整します。

「画像／テキスト切替ボタン」：
表示中のページから関連ページにジャンプするためのボタンを表示または非表示にします。

「右90°回転」：
表示中のPDFコンテンツの向きを右に90度回転させます。

- 「ビューア」画面について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

コンテンツを整理する

「ブックシェルフ」画面で、お客様がお持ちのコンテンツを一覧で管理したり、項目別にまとめて整理することができます。
「ホーム」画面の[ブックシェルフ]をタップすると、「ブックシェルフ」画面が表示されます。



①←(戻る)ボタン
1つ前の画面に戻ります。

②タイトルボタン
全コンテンツをタイトル順に表示します。

③著者ボタン
コンテンツを著者ごとにまとめて表示します。

④しおり／マーカーボタン
しおりやマーカーが付いているコンテンツをタイトル順に表示します。

⑤マイクリップボタン
マイクリップデータ(パソコンで利用しているファイルなどを変換して本製品に取り込んだデータ)を更新日時順に表示します。

⑥その他ボタン
コンテンツを「お気に入り」や「未読」ごとにまとめて表示します。

⑦コンテンツリスト
コンテンツが一覧表示されます。

⑧検索ボックス
コンテンツ情報とマーカーからコンテンツを検索できます。

- 「ブックシェルフ」画面について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

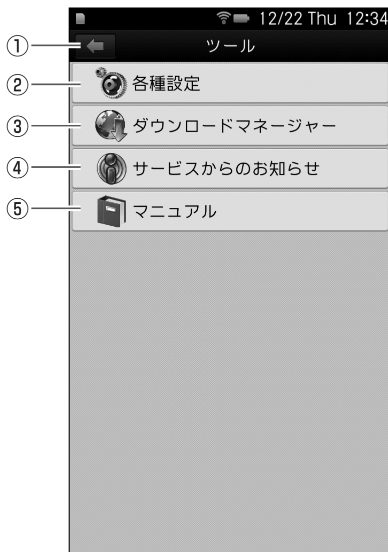
電子マニュアルを見る

本書では、基本的な操作方法を記載しています。より詳しい操作方法は、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

1 **「ホーム」画面で[ツール]をタップし、「マニュアル」をタップする。**

本製品の設定を変更する

「ツール」画面で本製品の設定などを変更できます。
「ホーム」画面の[ツール]をタップすると、「ツール」画面が表示されます。



①←(戻る)ボタン

1つ前の画面に戻ります。

②各種設定

ネットワークの設定やコンテンツの表示方法など、本製品に関する色々な設定を変更できます。

③ダウンロードマネージャー

コンテンツのダウンロード状況を確認できます。

④サービスからのお知らせ

システムメンテナンス案内やサービス停止案内などのサービスにまつわる情報を確認できます。

⑤マニュアル

本製品に内蔵の電子マニュアルを表示します。
(「電子マニュアルを見る」▶55ページ)

- 「ツール」画面について詳しくは、本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。

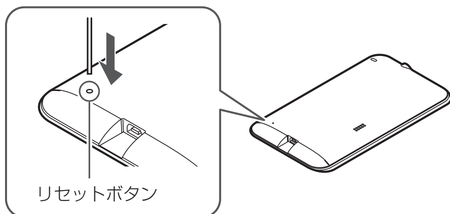
付録

リセットボタンについて

本製品の動作が不安定になったり、何も操作できなくなったりした場合などに使用します。

1 先の細いものでリセットボタンを押す。

- 先の折れやすいものや先のとがった物でリセットボタンを押さないでください。
- リセットボタンは、強く押しすぎないようにしてください。



本製品の電源が切れます。

お手入れのしかた

電源を切ってから、乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。
端子はときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。
また、清掃する際には破損に十分ご注意ください。

- 乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ディスプレイに水滴や汚れが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

故障かな？と思ったら

“故障かな?”と思っても、調べてみると故障ではないこともあります。
お問い合わせや修理のご依頼の前に、ここに記載されている内容および本製品に内蔵の電子マニュアルを参照して問題の解決方法がないか、もう一度よくお確かめください。

こんなときは	ここをお確かめください	参照
電源が入らない	バッテリーが充電されているか確認してください。バッテリー残量が不足しているときは、充電してください。	33
画面が表示されない	電源が切れていたり、省電力モード(サスペンド)になっている可能性があります。電源キーを押して電源を入れてください。	34
	バッテリーが充電されているか確認してください。バッテリー残量が不足しているときは、充電してください。	33
	電源キーを4秒以上押すか、リセットボタンを押して電源を切り、その後電源を入れ直してください。	34、58
使用中に動かなくなってしまった	電源キーを4秒以上押すか、リセットボタンを押して電源を切り、その後電源を入れ直してください。	34、58
タッチパネルを操作できない	ディスプレイが汚れている可能性があります。画面に水分(汗)や汚れがついていると正しく動作しません。電源を切ってから、乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。	59
	電源キーを4秒以上押すか、リセットボタンを押して電源を切り、その後電源を入れ直してください。	34、58
無線LAN機能が利用できない	本製品に内蔵の電子マニュアルを参照してください。	55

バッテリーの交換とリサイクルご協力のお願いについて

バッテリーは消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります。
バッテリーの劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しいバッテリーと交換する必要があります。
本製品のバッテリーはお客様自身では交換できませんので、別紙の「アフターサービスについて」をご覧いただき、バッテリーの交換を依頼してください。（有償）

リサイクルご協力のお願い

本製品に使用していますリチウムイオン電池はリサイクル可能な有益な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。
リサイクルについては別紙の「アフターサービスについて」をご覧ください。


Li-ion00

付録

さくいん

数字／アルファベット

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

付録

MEMO

MEMO

MEMO

シャープ株式会社

本　　　　　　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号
ネットワークサービス事業推進本部	〒639-1186	奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

Printed in China
6061A0159201
10K IAC HI①